

地域に根ざした貢献活動

地域社会と共生する企業であり続けるために、
地域社会の一員としての取り組みやコミュニケーションを大切にしています。

工場周辺地域との共生

サントリーグループの主要工場では、地域住民の皆様との対話や、工場内に造成した公園と遊歩道を開放するなど、地域交流の場の提供に努めています。新たに工場を建設する際には、第三者による環境影響評価などを行い、周辺住民の皆様にご理解いただくとともに、生物多様性の保全や工場内の緑化など自然との共生に努めています。

また、全国にあるサントリーグループの各事業所では、周辺の清掃をはじめ、自治体が主催するごみ拾いへの参加など、環境美化にも取り組んでいます。

●工場見学を通じてお客様と対話

おいしさや安全へのこだわり、自然環境への配慮など、商品を通じた取り組みをより多くの方に知っていただくため、ビール工場・ウイスキー蒸溜所・ワイナリー・天然水工場などで、工場見学を実施しています。



サントリープロダクツ(株)天然水南アルプス白州工場の工場見学

災害被災地への支援

サントリーグループでは、国内外の大規模な災害時に義捐金の寄付や、飲料水の提供など、被災者および被災地の支援を行っています。

また、サントリーフーズ(株)では、災害などの緊急時に無料で提供する「緊急時飲料提供ベンダー」を行政施設や法人・病院などを中心に約5,000台(2011年末現在)設置。今後も、設置台数の増加に努めます。



緊急時飲料提供ベンダー

●東日本大震災からの復興支援活動

サントリーグループは、震災発生直後に実施した100万本のミネラルウォーターと3億円の緊急支援に加え、40億円を義捐金として拠出。「漁業の復興支援」「未来を担う子どもたちの支援」「文化・芸術・スポーツを通じた支援」を行いました。また、2012年も漁業者への漁船取得支援として20億円の追加拠出を決めました。(詳細は、P.12を参照)

●世界の自然災害の被害に対する支援

サントリーグループは、世界の自然災害の被害に対しても支援を行っています。2011年11月には、タイの洪水被災者に対する支援物資として、清涼飲料1万ケース※を提供しました。また、被災地の復興にお役立ていただきたいの思いから、義捐金として100万バーツ(約250万円)を拠出しました。

※1ケース=500mlペットボトル×24本

●主な義捐金の拠出

2011年～

- タイの洪水被害
タイ王国政府に約250万円寄付
- 東日本大震災
復興支援として63億円拠出
※詳細は、P.12に記載
- 2011ニュージーランド南島大地震
ニュージーランド赤十字社に620万円寄付
- 豪州・クィーンズランド州における洪水被害
クィーンズランド州に800万円寄付

2010年

- 2010ニュージーランド南島大地震
Christchurch earthquake appeal fundに325万円寄付
- 宮崎県における口蹄疫被害
社会福祉法人宮崎県共同募金会に1,000万円寄付
- チリ大地震
チリ大使館に500万円寄付
- ハイチ大地震
日本赤十字社に1,000万円寄付